

河北新報

仙台で
催

いよいよクリスマスマス

電飾作りに児童夢中



仙台市青葉少年少女癡明クラブ(泰徳道会長)の児童が二十日、青葉区の市民会館で、エレクトロルミネッセンス(EL)ライトを用いたクリスマス用の電飾作りに挑戦した。小学四年生約三十人が参加した。はがき大で、プラスチック下駄箱に似た市販のELコードをはさみで好きな形にカットし、大人たちの指導を受けながら電線と導線をハンダ付けし使った。ケヤキに似たツリードームの形にして、導線などをハンド付けする。東長町小四年木島詩央さん(10)は「ツリーの形にして、電気を通したら緑色に光った。ページントヒー緒に飾られるので楽しみ」と喜んでいた。

12月24日(水)

河北新報社
仙台市青葉区五橋1-2-29
(郵便番号 980-8660)

「東」は、未来



電話 (022) 211-1447
読者相談室
報道部 127 医療部 130
スポーツ部 133 広告外務部 1318
夕刊編集部 146 内務部 1312
生活文化部 132 事業部 1332
総合案内 (022) 211-1111
ご購読申し込みは
0120-06-3746